

2024年3月21日
株式会社 竹中工務店

竹中グループの2030年CO₂削減長期目標がSBT認定を取得

竹中工務店（社長：佐々木正人）は、このたび、竹中グループCO₂削減長期目標の2030年目標が、パリ協定に合致した1.5℃水準であるとして、SBT[※]（Science Based Targets）認定を取得しました。

■SBT認定された竹中グループのCO₂削減長期目標

スコープ1+2[※] 2030年までに46.2%削減（基準年2019年）



当社は、2050年のカーボンニュートラル実現に向け、竹中グループ全体を対象としたCO₂削減長期目標を設定しています。このたび、長期目標で定めたスコープ1+2について、SBT認定を取得しました。なお、スコープ3[※]については、2030年までに27.5%削減する目標としています。

今後も、竹中グループ一丸となり脱炭素に向けたさまざまな取り組みを推進し、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいきます。

※SBT：パリ協定の目標に合致した科学的根拠に基づくCO₂削減目標。国際的な団体である「SBTイニシアティブ」が認定している。

※スコープ1：燃料の燃焼など、直接排出

スコープ2：電力・熱などの使用に伴う間接排出

スコープ3：設計した建物の運用時を含む、スコープ1、2以外の間接排出